

令和7年度



調布市立第二小学校 学校経営方針



令和7年度 4月保護者会資料

調布市立第二小学校 校長 関村 明子

令和7年度 調布市立第二小学校



学 校 経 営 方 針

(令和7年4月1日)

調布市立第二小学校

校長 関村 明子

I 基本理念

＜ 3つの 大切、3つの笑顔 ＞

自分を大切にする子供

目指す学校像

「子供たち、地域・保護者、教職員の笑顔あふれる学校」

相手を大切にする子供

地域を大切にする子供

【自分を大切に…子供の笑顔】

- 1 子供のよさを認め、引き出し、一人一人を大切にする
- 2 確かな学力を身に付ける …一人一人が学びを実感できる授業実践・ICTの活用・教科担任制
二小スタンダード
- 3 健康と安心・安全を大切にする …体力の向上・安全な教育環境
- 4 自己有用感をもたせる …特別活動の充実

教職員の「やる気」は、子供の「やる気」につながる

【相手を大切に…子供・保護者・地域・教職員の笑顔】

- 1 互いを尊重し、認め合う …人権尊重教育の重視・いじめの防止・生命尊重
- 2 思いやりの気持ちを育む …特色ある教育活動「縦割り活動」
- 3 感謝の心を育てる

教職員一人一人が人権意識を高める

4 多様性を認め合う …特別支援教育の充実

【地域を大切に…保護者・地域の笑顔】

- 1 地域に根差した教育活動の推進 …郷土愛・地域の特色を活かした教育活動
- 2 家庭や地域と連携し、協力し合う

地域に貢献できる人材を育てる

「Team 二小」～one for all,all for one～
一人はみんなのために、みんなは一人のために

- ◎「二小PRIDE」を胸に、「Team 二小」の一員として、学校・地域・保護者が力を合わせて笑顔とともに教育活動を進めていく。

Ⅱ 教育目標（目指す児童像）

本校は、児童一人一人を大切にしたい学校づくりを通して、豊かな情操と人権意識を培い、幅広い知識と教養を身に付けるとともに健やかな身体を養う児童の育成を目指し、次の教育目標を設定する。

かがやけ 二小の子

- 1 かんがえる子（自ら学びに向かう子ども）
 - 2 がんばる子（自己肯定感をもち、ねばり強く取組む子ども）
 - ③ やさしい子（多様な価値観を認め合える子ども）
 - 4 けんこうな子（自ら健康な生活を送ることのできる子ども）
- 〔③は、本年度の重点目標〕

＜基本指導事項（教育活動に臨むときに、まず基盤として全教職員で取り組むこと）＞

○ 気持ちのよい挨拶と対話

（笑顔の第一歩は挨拶から！）

（良好な人間関係の構築）

○ 目と耳と心で話を聞く

（人権尊重教育の重視）

（主体的、対話的で深い学び）

○ 時間を守る

（授業の充実）

（二小スタンダード）

＜二小スタンダード＞

- ① あいさつで始め、あいさつで終わる
- ② 背筋を伸ばして座る
- ③ 話している人に体を向ける
- ④ 手を挙げて、指名されたら発言する
- ⑤ 授業の片付けをする時、または次の時間までに授業の用意をする

Ⅲ 学校の教育目標を達成するための基本方針

学校の教育目標を達成するための基本方針

「自分も人も大切に」

- ・基本方針の柱として「自分も人も大切に」を位置付ける。
- ・自分のよさや可能性に気付き自分を大切にしたり、自己肯定感を高めたりする。
- ・周りの人のことも大切にし、多様性を認め合う。
- ・協働しながら豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の担い手となる子どもを育成する。

ア 「**かんがえる子**（自ら学びに向かう子ども）」を育成するために

- ① **基礎的・基本的な知識・技能**等や**情報活用能力**等の学習の基盤となる資質・能力を育て、**主体的・対話的で深い学び**の実現に向けた授業改善を図る。
- ② 学習基盤となる資質・能力を明確にし、知識及び技能の習得とこれらを活用した課題解決に必要な**思考力・判断力・表現力**、興味・関心に応じて自ら学習を調整しながら**学びに向かう力**を育成する。
- ③ **個に応じた指導の充実**を図るとともに、**多様な考えや価値観**を認め合いながら、**主体的・探究的・協働的に学ぶ児童**の育成をする。
- ④ **体験的な学習の充実**を図り、教科等横断的な視点に立った**カリキュラム・マネジメント**の取組を全教育活動で推進する。

イ 「**がんばる子**（自己肯定感をもち、粘り強く取り組む子ども）」を育成するために

- ① **自他のよさや可能性**に気付き、認め合う児童を育成するために、**自己肯定感**を高めたり、**他者理解**を深めたりすることに視点を当てた教育活動の充実を図る。
- ② **二小スタンダード**等に基づき全教職員が同じ視点で学習規律・生活規律のある指導にあたることで、児童にとって**学校が安全・安心な居場所**となるようにする。
- ③ 児童一人一人の教育的ニーズに応えるため、家庭と連携し、**個別の教育支援計画及び個別指導計画**を十分に活用しながら、児童のもつよさや可能性を伸ばしていく。
- ④ 教職員と校内通級教室との情報共有を十分に行い、校内委員会を中心として特別支援教室専門員、SC、SS、SSWを活用し**組織的に取り組む活動**を充実させる。また、関係諸機関と連携を図る。

ウ 「**やさしい子**（多様な価値観を認め合える子ども）」を育成するために

- ① **異学年交流**を通して、**多様な個性**を認め合い、寛容に関わる気持ちや**思いやりの心**の育成を図る。
- ② 自他の「よさ」や互いの違いを認め、自他共に大切にする児童の育成を図る**人権教育を推進**する。
- ③ 体験的な教育活動を推進し、本物との出会いや体験活動、多様な価値観に触れることを通して、**生きた知識や豊かな情操**を育む。
- ④ 児童、教師、保護者、地域が一体となっていじめや体罰を許さない**学校風土**を醸成する。

エ 「**けんこうな子**（自ら健康な生活を送ることのできる子ども）」を育成するために

- ① 芝生の校庭や体力テストの結果を活用し、体育・保健の授業改善を図るとともに、日常の体育的運動や遊びの充実を進め、**心身ともに健康な子ども**を育成する。
- ② アスリートやスポーツ指導者等を招聘したり、体力向上に向けた取組を推進したりすることで、スポーツ志向や自己の体力や健康への関心を高め、**より健康的な生活を送るための実践的態度**を育てる。
- ③ 食に関する学習指導や保健指導を通して、**食に関する教育と健康教育**を充実させる。

オ 学校の教育目標達成に向けたその他の事項

- ① **安全・安心な学校づくり**
 - (あ) 教職員の安全への意識・行動を高め、怪我や事故のない**安全な教育環境**を構築する。
 - (い) **食物アレルギー対応**を含め、組織的・計画的に安全教育を行い、**安全安心な学校づくり**を進める。
 - (う) 地域と連携した防災・安全教育の実施を通して、**自分で身を守り行動する力**を高める。
- ② **地域と協働した学校づくり**
 - (あ) 地域と学校が一体となって地域の人材・教材を生かした教育活動・体験活動を推進し、開校80周年を迎えることから、関連記念行事等の取組を通じて、**愛校心や地域への愛着**を深める。
 - (い) 保護者・児童対象の「学校生活アンケート」の結果及び学校運営協議会による意見交換や評価を積極的に取り入れ、教育活動の改善を図っていく。
 - (う) 教職員が一人一人の児童と向き合い、**丁寧で粘り強い児童指導と保護者対応の取組を組織的に進め**、児童・保護者・地域からの信頼を継続する。